



大雨や台風に備えましょう!

大雨や台風は、事前の準備や正しい情報を把握することで被害を最小限にとどめることができます。警報などが発令されたときに落ち着いて対応できるよう、事前点検や情報収集など、できることから行動しましょう。

〒168-8501 目黒区 目黒区役所 工務課 (☎5722-9775)



〈大雨が降る前に〉

- 家の周囲の点検
雨どいのつまりや塀などのひび割れがないか、庭木の補強が必要か等を事前に点検しましょう。
- 土のうの確保
自分で確保することが困難な場合のために、区内42カ所に、緊急時に使える土のうを設置しています。詳細はホームページをご覧ください。

〈気象情報に注意しましょう〉

ホームページ内の目黒区のお天気(防災気象情報)で、区の天気予報や雨量観測情報、河川の水位観測情報・ライブカメラ映像などが確認できます。

- 防災気象情報を配信しています
警報・注意報・目黒川洪水予報・土砂災害警戒情報をメール配信しています。ホームページまたは右のコードから登録できます。



〈大雨が降り始めたら〉

- 近所の助け合いを
近所への声掛け・土のう積み・高い場所への避難支援をお願いします。
- 地下駐車場や地下室には入らない
地下は水が流れ込みやすく、水圧でドアが開きにくくなります。事前に土のうなどの準備をお願いします。

〈土砂災害警戒情報や洪水予報が発表されたら〉

- 土砂災害警戒情報
土砂災害警戒情報が発表されたときは、区などの防災情報にご注意ください。
- 洪水予報
目黒川などが氾濫する恐れがあるとき、都と気象庁が合同で発表する防災情報です。すぐに2階など高いところへ避難してください。

6月は浸水対策強化月間です 目黒区下水道局南部下水道事務所目黒出張所(☎3491-7867)
都下水道局では、6月を浸水対策強化月間と定めて、下水道施設の点検を強化しています。浸水への備えをお願いします

国民健康保険給付制度のご案内

目黒区国民健康保険課給付係(☎5722-9811)

療養費〈事後申請〉

旅先での急病等、緊急やむをえない理由で、被保険者証を提示せずに診療を受け、医療費の全額を支払ったときや、医師の指示に基づいて治療用装具を作製したときなどの保険給付相当額を支給します。

高額療養費〈事後申請〉

1カ月の医療費の一部負担金が、自己負担限度額を超えたときに差額を支給します。対象者には診療を受けた3・4カ月後に申請書を送付します。

高額医療・高額介護合算療養費〈事後申請〉

国民健康保険と介護保険の年間(8月～翌年7月)の自己負担額を合算し、自己負担限度額を超えたときに差額を支給します。

医療機関を受診する場合、国民健康保険被保険者証を必ず提示してください。医療費の一部負担金(1～3割)で診療を受けられます。このほかにも次の給付が受けられます。※事後申請は2年以内

出産育児一時金〈事後申請〉

加入者が出産したときに42万円を支給します。(ほかの健康保険から支給される場合は対象外)
なお医療機関での手続きにより支給される出産育児一時金を出産費用に充てることができる直接支払制度があります。

葬祭費〈事後申請〉

亡くなった加入者の葬儀を行ったかたに7万円を支給します(ほかの健康保険から支給される場合は対象外)。

限度額適用認定証の交付〈事前申請〉

限度額適用認定証を医療機関へ提示すると、一つの医療機関での入院や通院にかかる1カ月当たりの医療費の一部負担金の支払いが、自己負担限度額までになります。ただし、保険料を滞納していると、原則として交付できません。

生活習慣病予防と健康管理のために「検(健)診を受けましょう」

無料

目黒区健康推進課成人保健係(☎5722-9589、☎5722-9329)

一生のうち2人に1人が、がんと診断される時代です。しかし、初期の段階でがんを見つけることができれば、高い確率で治すことができます。また、1万5千円程度かかる胃がん検診(胃内視鏡検査)も区の検診を利用すれば、無料で受診できます。健康づくりの主役はあなたです。区の検(健)診を活用して健康管理に役立てましょう。

対象 勤務先などに同様の検(健)診がない区内在住者で、4/1～31年3/31に各検(健)診の年齢になるかた

胃がん検診講演会

「胃がんの早期発見を目指して
～目黒区・目黒区医師会10年間のあゆみ」

日時 6/7(木)14:00～16:00 会場 総合庁舎本館2階大会議室
講師 渡辺医院院長 渡邊英章氏、成子クリニック院長 成子浩氏
定員 100人(先着)

申し込み方法 電話で、健康推進課健康づくり係(☎5722-9584、☎5722-9329)へ

検(健)診名	対象など	内容	受診期間	申し込み方法など
大腸がん検診	40歳以上	問診、便潜血反応検査	6～11月	対象者へ、5月末に受診券を送付します。対象者で受診券が届かない場合は、お問い合わせ下さい
胃がんリスク検査	40・45・50・55・60・65・70・74歳で、今までに区の胃がんリスク検査(旧称胃がんハイリスク検診)を受けていないかた	問診、血液検査(ヘリコバクター・ピロリ菌抗体、血清ペプシノゲン)		
肝炎ウイルス(B型・C型)検診	40歳以上で、今までに区の肝炎ウイルス検診を受けていないかた	問診、血液検査	6月～31年2月	
成人歯科健診	35・40・42・45・47・50・55・60・65・70歳	歯周病、虫歯・喪失歯の有無、咬合機能検査、口腔清掃状態検査		
眼科検診	40・45・50・55・60・65歳	矯正視力検査、精密眼底・眼圧検査ほか	6～11月	
子宮がん検診	20歳以上の女性(2年に1回)	問診、視診、内診、細胞診	6月～31年2月	
子宮頸がん検診	平成9年4/2～10年4/1生まれで、昨年度受診していないかた ※クーポン券と子宮頸がんについて詳しく書かれた検診手帳を同封します	問診、視診、内診、細胞診		

〈その他の検(健)診について〉

- ◆胸部X線検診は、40歳以上で社会保険などに加入されているかたのうち、加入保険の健診に同検査がない場合、申し込みができます
- ◆乳がん検診は、40歳以上の女性のうち、勤務先などでマンモグラフィ検診がなく、29年度に区の乳がん検診を受けていない場合、申し込みができます
- ◆胃がん検診は、実施時期にめぐろ区報でお知らせします
- ◆特定健康診査の対象となる、40歳以上の目黒区国民健康保険加入者・後期高齢者医療制度加入者へ、5月末に受診券を送付します